

# 令和6年度北九州市立北方小学校学校経営方針(全体構想)

## 学校教育目標

○児童の実態  
→本校の教育課題  
○保護者・地域の願い  
○時代や社会の要請

新しい時代を拓く 心豊かで たくましい 子どもの育成

＜国・市の動向＞  
・学習指導要領  
・「北九州市子どもの未来を  
ひらく教育プラン」  
・北九州市学力・体力向上ア  
クションプラン

## 教育スローガン

「当たり前前」のことを、当たり前にする

### めざす学校像

○信頼のおける学校  
・信頼できる教育活動、授業、教職員、組織体制  
(きれいな学校、たのしい学校  
がんばる学校、たすけあう学校)

### めざす子ども像

北方っ子の「あ・い・う・え・お」  
○あいさつができる子ども  
○いのちを大切にする子ども  
○うんどう、健康、元気な子ども  
○えがおで過ごす子ども  
○おもいやりのある子ども

### めざす教職員像

○日々の授業を大切にする教職員  
○愛情と情熱にあふれる教職員  
○人権感覚や豊かな感性を備えた教職員  
○保護者から信頼され、子どもから尊敬される教職員  
○協働精神で自分のよさを伸ばす教職員

○子ども相互、子どもと教職員、教職員相互、学校と家庭、学校と地域が信頼し合える学校にする。  
○きれいな学校  
・安全への配慮がなされ、清潔で美しい環境の整った学校  
→掃除の徹底、環境整備の充実  
○たのしい学校  
・「できる」「分かる」と感じる学校  
→ぐんぐんタイムの取組  
○がんばる学校  
・子ども(教職員が支援しながら)が何事にも全力で取り組む学校  
→委員会・行事等の活性化  
○たすけあう学校  
・保護者や地域と連携する学校  
→放課後、地域と連携した安全指導  
地域行事への参加

子どもが「学びたい！」  
保護者や地域が「行かせたい！」  
教職員が「働きたい！」  
と思う学校に。

○進んであいさつをする  
・校内、校外で、自分から進んで自主的にあいさつする。  
※相手の目を見て、相手に聞こえる大きさで  
→「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」  
○命を大切にする  
・「自分の命は、自分で守る」を基本に防災・減災教育を実施する  
○進んで外遊びや運動をする  
○笑顔にする言葉かけができる  
・「はい」という素直な心  
・「ごめんなさい」という反省の心  
・「ありがとう」という感謝の心  
→ふわふわ言葉を使う  
○相手の立場に立って考える  
・気持ちや考えを、相手に分かりやすく伝えたり受け入れたりして、学習や生活の中で高め合い  
支持的風土の醸成を図る  
※北方ニコニコ目標の活用

### 一時間一時間の授業の中に 教育のすべてがある

○ほめて育てる  
「適切な目標を設定する」「結果とともに過程を大切にする」等  
・子どもの思いを大切にする  
・自信をつけさせる  
・意欲を引き出す  
○子どもを伸ばす叱り方をする  
→毅然として是々非々の対応をとる  
・行為を叱る  
・過去や他の人を比較に出さない  
・先生のメッセージや思いを入れる  
○「特別なニーズ」をもつ子どもを学級から排除するのではなく、多様なニーズをもつ子どもを包摂していく  
○子どもたちのために、誠心誠意努力し、教育にあたる  
○チーム北方の一員として、自分のできることを考え、動くことができる  
○担任は抱え込まない、担任外は担任に任せきりにしない、お互いに協力、支えあい、全教職員で子供を育てる

## 「チーム北方」の信頼と結束

- ① お互いを思いやり、明るく元気な職場にする。心をつなげて、よりよい仕事をしよう。ワークライフバランスの充実を図っていこう。
- ② 一人にしない。一人で抱え込ませない。全教職員で子どもを育てる。

◎危機管理体制・対応の徹底。  
・「ほう・れん・そう(報告・連絡・相談)」  
・記憶より記録(記録は自分を助ける)  
・首より上の怪我は病院へ  
・いじめアンケート、教育相談の実施

◎教育公務員としての自覚とプライドをもち、**綱紀粛正**に努める。**不祥事撲滅**  
◎心と体の声を聴き、健康管理に努める。定時退校日。  
◎ワークライフバランスの推進に向けた業務改善。